

筑波大学理療科教員養成施設活動報告

施設長	吉川恵士
助教授	宮本俊和
講師	徳竹忠司
技術専門職員	恒松隆太郎
専門職員	神田聖子
外来非常勤講師	小林智子 菅原正秋 原 早苗 半田美香子 森戸麻美
臨床専攻生	清水 満 福島正也
理療研修生	土門 奏 小堀孝浩 吉成 稔 渡辺眞智子 小塩卓也 中村千城 後藤充弘 白井美子 矢吹有子 山本正巳 小森 充 佐藤厚志 水門律子

本年度は、以上 25 名のスタッフにより、筑波大学理療科教員養成施設理療臨床部における鍼灸治療室を運営致しました。

1. 施設の概要

本施設は、あん摩マッサージ指圧師免許・はり師免許・きゅう師免許の3種を有する者を入学資格とし、定員20名の学生に2年間(88単位)の教員養成教育を行い、卒業後に盲学校(視覚特別支援学校)視力障害センター・専修学校等の鍼灸マッサージ課程の教員免許を与える施設であり、教育職員免許法にもとづき文部科学省が認可した指定教員養成機関であります。

また、施設附属の「理療臨床部」を中心として、あん摩マッサージ指圧、鍼灸、物理療法の基礎的・臨床的研究、および鍼灸師の卒後臨床教育を行うことを目的としている。

施設スタッフは、教員4名、専門職員2名、事務員2名で学生教育・卒後臨床教育を担当し、臨床活動・研究活動には、臨床専攻生・理療研修生が加わる。

臨床専攻生は、鍼灸に関する研究指導を受ける

者で、大学卒業であん摩マッサージ指圧師免許、はり師免許、きゅう師免許を有する者あるいは本施設卒業者が入学できる。

理療研修生は、鍼灸に関する臨床指導を受ける者で、はり師免許、きゅう師免許を有する者が入学できる。

2. 入学・就職状況

1) 施設学生入学

盲学校専攻科卒業見込者を対象とした平成20年度推薦入学では、受験者16名(女性3名)、合格者5名であった。

一般入学では、受験者56名(女13名)、合格者16名(女2名)であり、盲学校15名、専門学校1名であった。

2) 施設学生就職

本年卒業予定者は22名、教員の求人数は38名であり、就職先の内訳は、盲学校20名、視障センター1名、治療院3名であった。

3) 臨床専攻生、理療研修生入学・就職

臨床専攻生入学は、受験者3名、合格者2名であり、理療研修生は、受験者12名、合格者3名であった。理療研修10名は進級し、理療研修生4名は開業・就職した。

3. 業務

理療科教員養成施設の授業、外来活動以外に、学内、学外の以下の業務を行った。

1) 大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻で、「アスレティックリハビリテーション特講」、「アスレティックリハビリテーション演習」、「アスレティックリハビリテーション実習」の授業を行った。

2) 人間学類で、「物理療法」、「物理療法特論」の授業を行った。

3) 医学専門学群4年生を対象に、「アドバンス「今日の医療としての東洋医学」」について講義・実習を行った。

4) 文部科学省との共催で、現職教員の教育の一環として、盲学校理療科教員92名を対象に、3日間「現代医学の動向と理療臨床との係わり」をテーマに筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。

5) 文部科学省との共催で、公開講座「視覚特別支援学校理療科教員免許法認定講習会」を、受講者53名を対象に4日間筑波大学東京キャンパスにおいて講習会を開催した。

6) 社会人40名を対象として、公開講座「健康と東洋医学 家庭でできる手技療法」について週1回、

2時間の講義と実習を行った。

4. 臨床活動

1) 理療臨床部

理療臨床部における診療は、月火木金曜日の午前9時～午後5時であり、全スタッフを2グループ（月木班、火金班）で運営し、指導者2～4人に、学生・専攻生・研修生がついて臨床にあたっている。本年の理療臨床部の患者数は、初見500名、年間延べ患者数は8,959名であった。

2) 共同研究

筑波大学トレーニングクリニック：大学院人間総合科学研究科スポーツ医学専攻の医学系教官、体育科学系教官との共同研究により、スポーツ外傷・障害の鍼治療の効果、スポーツパフォーマンスに及ぼす鍼灸療効果について検討している。

順天堂大学泌尿器科：慢性前立腺炎を中心に泌尿器科領域の鍼治療の研究を行っている。

東京大学麻酔科痛みセンター：慢性痛患者に対する低周波鍼通電療法の有用性に関する研究を行っている。

5. 研究活動

著書

- 1) 吉川恵士：肩こりの基礎と鍼灸手技療法の実際、岡山ライトハウス、岡山、2008
- 2) 福林徹・宮本俊和編：スポーツ鍼灸の実際 最新の理論と実際、医道の日本社、東京、2008
- 3) 宮本俊和・泉重樹：アスレティックリハビリテーション 競技復帰・再発予防のための実践的アプローチ 腰痛症への鍼治療、福林徹編 文光堂、P107-111、東京、2008(分担執筆)
- 4) 宮本俊和：機械工学便覧 医療・福祉・ハイテク機器。マッサージ機、日本機械学会編、丸善、P198-199、東京、2008(分担執筆)

原著

- 1) Keishi Yoshikawa: The Effect of Massage given by Different methods and in Different Region on Autonomic nervous Function, THE 9th WBU ASIA PACIFIC REGIONAL SEMINAR ON MASSAGE PROCEEDING page:5-10 Plenary session 6 May 4-7 2008. i Yo
- 2) 緒方昭広・吉川恵士・徳竹忠司・栗原勝美・東郷進・喜多島毅：マッサージ等による療法に関する研究(第1報)-効果と有害事象に関する文献的検討-, 理療教育研究, 30(1) 71-84, 2008
- 3) 恒松美香子, 宮本俊和, 吉川恵士, 久野譜也. (2009) 鍼灸が筋骨格系に痛みを訴える中高齢者の身体活動量に及ぼす影響. 日本温泉気

候物理医学会誌, 72:131-140 2008

- 4) 泉重樹, 宮本俊和, 小堀孝浩, 青木謙介, 池宗佐知子, 原賢二, 片山証子, 宮川俊平: スポーツ選手の腰痛に対する低周波鍼通電療法の効果 -練習状況、RDQ、JOA スコアを指標にした検討-, 全日本鍼灸学会雑誌, 58(5) 775-784, 2008
- 5) 土門奏, 宮本俊和: 温灸が膝関節に与える影響. 日本サポーター学会誌, 27(2) 50-55, 2008

総説等

- 1) 吉川恵士: 教員免許と職業教育, 鍼灸手技療法教育, 4(1) 1, 2008.
- 2) 吉川恵士: 鍼灸手技療法教育の今後と教員の役割について, 鍼灸手技療法教育, 4(1) 4-29, 2008.
- 3) 吉川恵士: からだの健康 24 時 電子と医学 日本電子治療器学会雑誌 平成 20 年 1 月号～12 月号 2008.
- 4) 小山田裕二, 泉重樹, 浅野将志: ホクシングにおけるわとわ. トレーニングジャーナル, 11 月号, 19-23, 2008
- 5) 泉重樹, 豊島建広: ホクシングにおける伝統的なトレーニングの意義を考える. トレーニングジャーナル, 4 月号 16-21, 2008
- 6) 宮本俊和, 古屋英治, 森山朝正: スポーツ鍼灸の研究. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(2) 166-178, 2008
- 7) 山下仁, 榎田高士, 形井秀一, 石崎直人, 江川雅人, 箕輪政博, 畑山博式, 古屋英治, 半田美香子, 宮本俊和: より安全な鍼灸臨床のためのアイデア 有害事象報告論文(2003-2006)および指サックグローブ装着に関する議論. 全日本鍼灸学会雑誌, 58(2) 179-194, 2008
- 8) 今川重彦・宮本俊和: ドーピングをめぐる諸問題と鍼灸臨床を考える, 医道の日本, 67(8) 11-22, 2008
- 9) 宮本俊和: 筋けいれんに対応する鍼灸の考え方. Sportsmedicine, 98 13-17, 2008
- 10) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法 筋肉パルス各論 3 菱形筋, 現代鍼灸学, 8(1) 3-8, 2008

学会発表

- 1) 半田美香子, 恒松隆太郎, 宮本俊和, 久野譜也: 変形性膝関節症患者の膝伸展筋力に鍼灸が与える効果. 第 57 回(社)全日本鍼灸学会学術大会, 京都, 2008. 6
- 2) Tsunematsu Mikako, Nakano Yukalli Daniela, Hirofumi Zempo, Sachiko Ikemune, Takuya Sato, Rytaro Tsunematsu, Noriko Yokoyama, Toshikazu Miyamoto, Syumpei Miyagawa, Shinya Kuno: Acupuncture combined with exercise program increases daily steps in

- older people with musculoskeletal problem: A Preliminary study. ISAPA, Tsukuba, 2008.7
- 3) 泉重樹. 金岡恒治. 宮本俊和. 日浦幹夫. 大久保雄. 田口直樹. 椎名逸雄. 辰村正紀. 半谷美夏. 宮川俊平: ホクシングのパンフ動作の体幹回旋拳動解析. 第 19 回日本臨床ホクシング医学会学術集会, 千葉, 2008.11
 - 4) 泉重樹. 金岡恒治. 宮本俊和. 日浦幹夫. 大久保雄. 田口直樹. 椎名逸雄. 辰村正紀. 半谷美夏. 宮川俊平: ホクシングのパンフ動作における体幹筋活動解析. 第 63 回日本体力医学会大会, 大分, 2008.9
 - 5) 池宗佐知子. 櫻庭陽. 近藤宏. 市川あゆみ. 泉重樹. 森山朝正. 宮本俊和: M テストを用いた鍼治療が合宿中のテニス選手の粘膜免疫能に影響を及ぼすか. 第 63 回日本体力医学会大会, 大分, 2008.9
 - 6) 泉重樹. 宮川俊平. 宮本俊和. 金岡恒治. 宮崎彰吾. 日浦幹夫: M-test によるホクシング選手のコンディション評価 腰痛既往の有無による比較. ケアワークテル研究会 第 2 回学術総会, 福岡, 2008.9
 - 7) 泉重樹. 櫻庭陽. 近藤宏. 池宗佐知子. 市川あゆみ. 小堀孝浩. 堀紀子. 中野智子. 花岡裕吉. 藤田優子. 宮本俊和. 森山朝正: M テストによる鍼治療がテニス選手のサービス動作に及ぼす影響 ホクシングにおける M テストの有用性の検討 7. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 京都, 2008.6
 - 8) 小堀孝浩. 青木謙介. 池宗佐知子. 泉重樹. 鈴木茂久. 宮本俊和: インターナルピッチメントと診断された投手の 1 症例報告. 第 57 回全日本鍼灸学会学術大会, 京都, 2008.6
 - 9) 大田美香. 細川陽一郎. 池宗佐知子. 伊藤彰彦. 三浦研爾. 菅野亜紀. 宮本俊和. 高岡裕: 鍼通電刺激によるミオグリン遺伝子発現抑制と骨格筋幹細胞の増殖制御, 第 31 回日本分子生物学会, 神戸, 2008.12
 - 10) 池宗佐知子. 大田美香. 三浦研爾. 鈴木茂久. 高岡裕. 宮本俊和: 骨格筋萎縮に及ぼす鍼通電刺激の影響: 筋線維構成比の解析, 第 57 回全日本鍼灸学会. 京都, 2008.5
 - 11) 土門奏. 宮本俊和: 膝痛に対するヒフカア温灸が疼痛と皮膚温に与える影響, 第 25 回日本サートン学会, 広島, 2008.6
 - 12) 土門奏. 宮本俊和: 膝痛を訴える中高齢者のヒフカア温灸の効果, 第 57 回全日本鍼灸学会, 京都, 2008.5
 - 13) 木戸優理. 阿部智浩. 江澤裕季. 小川佑子. 安部貴裕. 世良真弓. 小林志江. 杉山恵理子. 和田恒彦. 篠原鼎. 宮本俊和. 泉重樹: 円皮鍼は経絡テストの陽性動作を変化させるか-鍼体長 0.6mm と 1.2mm の比較-, 第 57 回全日本鍼灸学会, 京都, 2008.5
 - 14) 有吉晃平. 宮本俊和. 白木仁. 向井直樹. 竹村雅裕. 宮川俊平: 拮抗筋への鍼通電が筋パフォーマンスに与える影響, 第 63 回日本体力医学会大会, 大分, 2008.9
 - 15) 吉田成仁. 宮川俊平. 宮本俊和. 白木仁. 向井直樹. 竹村雅裕. 小林直行: 大学サッカー選手の足関節機能的不安定性とプレー中不安感の関連, 第 63 回日本体力医学会大会, 大分, 2008.9
 - 16) 宮本俊和: 中高年者の膝痛軽減と予防のための鍼灸マッサージ-ウォーキング・登山を中心として-, 第 34 回日本東洋医学系物理療法学会, 千葉, 2008.10
 - 17) 柴田啓三. 宮本俊和: 中高年のウォーキング大会参加者の膝関節痛に関する調査, 第 12 回日本ウォーキング学会, 東京, 2008.6
- 講演等
- 1) 吉川恵士: 鍼灸手技療法業の最近の動向, 品川区視覚障害協会平成 20 年学術講演会, 東京, 2008
 - 2) Keishi Yoshikawa: The Effect of Massage given by Different methods and in Different Region on Autonomic nervous Function, THE 9th WBU ASIA PACIFIC REGIONAL SEMINAR ON MASSAGE Workshops Massage Skills exchange, 2008
 - 3) 吉川恵士: 物理療法の基礎と臨床 青春大学平成 20 年度特別講演, 東京, 2008
 - 4) 吉川恵士: 盲学校理療科における安全教育について 全日本盲教育研究大会理療分科会, 2008
 - 5) 吉川恵士: 低周波鍼通電療法の基礎と臨床 福岡県立福岡高等盲学校研修科特別講義, 福岡, 2008
 - 6) 吉川恵士: 肩こりに対する低周波鍼通電療法の実際 長崎県鍼灸マッサージ師会平成 20 年度学術大会, 長崎, 2008
 - 7) 吉川恵士: 低周波鍼通電療法の基礎と臨床 佐賀県鍼灸マッサージ師会平成 20 年度学術大会, 佐賀, 2008
 - 8) 吉川恵士: 脳卒中の評価と手技療法の実際 日本按摩マッサージ指圧師会中国四国ブロック平成 20 年度学術大会, 2008
 - 9) 吉川恵士: 肩こりに対する低周波鍼通電療法の実際 埼玉県鍼灸マッサージ師会平成 20 年度学術大会, 埼玉, 2008
 - 10) 吉川恵士: 長野県立松本盲学校理療科研究授業「臨床医学総論(視覚障害を考慮した関節角度測定実習) 指導助言, 2008

- 11) 宮本俊和: ｽﾎｰﾂ鍼灸ﾏｯｻｰｼﾞの理論と実際, 三重県鍼灸ﾏｯｻｰｼﾞ師会, 鳥羽, 2008
- 12) 宮本俊和: 運動器疾患の熱画像検査, サｰﾓｼﾞｰ学会, 広島, 2008
- 13) 宮本俊和: 健康・運動・ｽﾎｰﾂ分野での鍼灸の役割, 岡山, 2008
- 14) 宮本俊和: ｽﾎｰﾂ障害の鍼灸ﾏｯｻｰｼﾞ, 青森盲学校, 青森, 2008
- 15) 宮本俊和: 中高年ﾜｰｶｰの膝痛軽減と予防, 日本鍼灸師会, 東京, 2008
- 16) 宮本俊和: 臨床ｽﾎｰﾂ鍼灸, ｶｷﾝ鍼灸セミナー, 仙台, 2008
- 17) 宮本俊和: ｽﾎｰﾂ障害に関する理療治療, 石川盲学校, 金沢, 2008
- 18) 宮本俊和: ｽﾎｰﾂ障害に対する理療治療, 筑波大学附属視覚特別支援学校, 東京, 2008
- 19) 宮本俊和: 中高齢者のｽﾎｰﾂ障害に対する鍼灸師の役割, ｽﾎｰﾂ鍼灸ｾﾐﾅｰ 神奈川, 横浜, 2008
- 20) 宮本俊和: ｽﾎｰﾂﾏｯｻｰｼﾞ, ｽﾎｰﾂ講習会, 静岡, 2008
- 21) 徳竹忠司: 低周波鍼通電療法の実例 横浜市立盲学校特別講義, 横浜, 2008
- 22) 徳竹忠司: 頸肩部の筋の触察と低周波鍼通電療法 卒後鍼灸手技研究会, 東京, 2008